



アニマル・レリジョン

Animal Religion

2012年より活動開始／バルセロナ（スペイン）拠点

現代的サーカスにダンスと音楽の融合を図りながら、動物の本能や宗教に触発された作品を創作しているパフォーマンス・ユニット。アクロバット、タップダンス、ジャグリング、マジック、ピアノと作曲も手がけるニコラス（フィンランド生まれ）と、サーカス学校出身でクラウン、パーカッション、天文学、動物の動き等の探究者でもあるカイル（スペイン生まれ）を中心に活動。現代生活の中にある奇妙に繰り返される習慣に着目することで、観客の内側にある野生的な側面や不合理を目覚めさせることを試みている。2013年カタルーニャ州の最も優れた新人アーティストック・サーカスに贈られるZirkolika 2013を受賞。

あいちトリエンナーレ2016では、2014年にスペインの農場ほか数カ国で上演し大好評を得たアクロバティックかつ暗示に満ちた屋外作品『Chicken Legz』を、豊橋市内で滞在制作を行いながら再構築し、発表する。

『Chicken Legz』 2014 提供：Animal Religion

追加情報



虹のカーニバル

Rainbow Carnival

あいちトリエンナーレ2016の開催テーマである「虹のキャラヴァンサライ」を体現する、一般参加型のプログラム。芸術や芸能に触れる時間がごく自然であった愛知の人々にとって、現代においても踊りを楽しむことは重要な文化である。そういった土壌だからこそ受け入れられるさまざまな身体表現が、ジャンルを横断し、プロアマ問わず多勢で集う2日間である。フラメンコ、日本舞踊、サンバ、アクロバット、ストリートダンスといった身体表現で賑わう会場に音楽やマーケットが加わって、終わりの「カーニバル」の大団円で最高潮を迎える。虹のキャラヴァンが集う場所として相応しい都市のオアシス「オアシス21 銀河の広場」が、世界中から人々が集う現代アートの祭典に相応しい大祝祭空間となる。

「虹のカーニバル」監修：ヒダノ修一（音楽）、中尾貴子（フラメンコ）、松下幸恵（フラメンコ）、西川千雅（日本舞踊）、YUKACHAN（サンバ）、久野周一（空間装飾）。

photo: 港千尋

追加情報



カンパニー・ディディエ・テロン／ディディエ・テロン

Company Didier THÉRON / Didier THÉRON

1956年ベジエ（フランス）生まれ／モンペリエ（フランス）拠点

独学の後、マース・カニンガム、ドミニク・バグエ、トリシャ・ブラウンについてダンスを学び、日本で禅僧原田湛玄の教えを受ける。1987年、自身のカンパニーを設立。抑制された動作の中から、人間のおかしみ、狂気など様々なエッセンスを表現する彼の作品は、ダンス界と演劇界の双方から大きな注目を集め、世界中のフェスティバルから招待を受けている。

あいちトリエンナーレ2016では、名古屋市内のまちなかを会場に、ディディエ・テロンとドイツの衣装デザイナーのドナルド・ベッカーによる『膨らんだ冒険』シリーズおよび新作を上演。膨張したコスチュームを身にまとったダンサーたちが街の風景をとり込みながら、ハプニング的なパフォーマンスを繰り返す。

『AIR』 2016 photo: MARC GAILLET

追加情報



青木 涼子

AOKI Ryoko

大分県生まれ／東京都拠点

東京藝術大学音楽学部邦楽科能楽専攻卒業（観世流シテ方専攻）。同大学院音楽研究科修士課程修了。ロンドン大学博士課程修了。世界の主要な作曲家と共同で、能と現代音楽の新たな試みを行っている。2010年より世界の作曲家に委嘱するシリーズを主催。2014年にCD『能×現代音楽』をリリース。日本だけでなく世界各地の音楽祭に招待されている。2013年マドリッド、テアトロ・レアル王立劇場にG・モルティエのキャスティングのもと、W・リーム作曲オペラ『メキシコの征服』（P・オーディ演出）のマリンチェ役でオペラデビュー、各紙で絶賛された。平成27年度文化庁文化交流使。

あいちトリエンナーレ2016では、気鋭のフランス人作曲家オレリアン・デュモン作曲による能オペラ『秘密の闇』を世界初演。能『安達原（黒塚）』を下敷きにし、ヴァイオリンやチェロなどのアンサンブルと謡による舞台作品で、本来のシテ・ワキの両役を青木が演じる。

『秘密の闇』試演 2012 Courtesy of the artist



アジアン・サウンズ・リサーチ (プロジェクト・ディレクター: Sachiko M)

Asian Sounds Research (project director: Sachiko M)

2014年東京都にて始動/日本とアジア (ASEAN地域) にて活動

日本とアジア (ASEAN地域) において音を中心とした新しい表現や実験を紹介しあうリサーチを重ね、音楽と美術両方の特徴を生かし、その「あいだ」にある未知なる表現を発見し生み出してゆくプロジェクト。国際交流基金アジアセンター主催「ENSEMBLES ASIA」の活動の1つ。現地の人々、場所と共に新たな表現を丁寧な追求していき、その過程や議論をアーカイブ化することも指針の一つとしている。2014年からマレーシア/ペナン島にてリサーチを重ね、2015年6月、第1回企画展覧会“OPEN GATE”を同地にて開催。同年11月よりマレーシア/クアラルンプール、コタキナバル、カンボジア/プノンペン、シムリアップにて数回に渡りリサーチを実施中。

あいちトリエンナーレ2016では、これらのリサーチを生かした第2回企画展覧会&パフォーマンス公演“OPEN GATE 2016”を岡崎シビコ屋上で開催。国内初演となる。

「OPEN GATE 動き続ける展覧会」 ペナン島 (マレーシア) 2015 photo: 松本 美枝子
提供: Asian Sounds Research



イスラエル・ガルバン

Israel GALVÁN

1973年セビリア (スペイン) 生まれ/セビリア (スペイン) 拠点

フラメンコダンサーの両親の下、早くから正統派フラメンコ舞踊手として活躍。1994年よりマリオ・マヤ (Mario Maya) が芸術監督を務めるアンダルーサ・ダンス・カンパニー (Compañía Andaluza de Danza) に所属、「天才」「革命児」「アバンギャルド」等の賞賛を欲しままにする。1998年からはクリエイションに専念するため自身のカンパニーを創設。作品ごとに、伝統・現代を問わずフラメンコダンサーや音楽家たちと共同で創作を行う。伝統的なフラメンコのテクニックを脱構築した斬新な作品群でフラメンコの新たな可能性を更新し続けている。フランスの芸術文化勲章を授与他、受賞歴多数。

あいちトリエンナーレ2016では、ガルバン自身がたった1人で踊る『ソロ』、そして作品自体がフラメンコの起源やガルバン自身の生い立ちを辿る旅となっている先鋭音楽家たちとの最新作『FLA.CO.MEN』の2作品を上演する。

photo: Luis Castilla Fotografia



カンパニー DCA / フィリップ・ドゥクフレ

Company DCA / Philippe DECOUFLÉ

1961年パリ (フランス) 生まれ/パリ (フランス) 拠点

振付家・演出家。1983年に自身のダンス・カンパニーDCAを設立。映像トリックを巧みに使い、実像と虚像とを戯れさせて現れるイリュージョン、アクロバットの宙吊り、ユニークなダンス、摩訶不思議な登場人物、ユーモアと遊び心たっぷりに展開される演出で知られる。1992年のアルヴェールビル冬季オリンピック開・閉会式の演出やシルク・ドゥ・ソレイユ、クレイジーホース・パリのショー、ブロードウェイミュージカル等、ジャンルを横断した活動を行い、世界の舞台芸術において重要な地位を確立する。

あいちトリエンナーレ2016では、ファンタジックなドゥクフレの世界に新たなエンターテインメントの要素を盛り込み、オリジナルの歌やライブ演奏、芝居もプラスされたダンス・シアター・スペクタクル、最新作『コンタクト』を上演する。

『コンタクト』 2014 photo: Laurent Philippe



ダニ・リマ

Dani LIMA

リオデジャネイロ (ブラジル) 生まれ/リオデジャネイロ (ブラジル) 拠点

ダンサー、振付家。ブッキ大学にてジャーナリズムを専攻。1997年に自身のカンパニーを創設。2001年からユニベルシダデ大学のダンス学部で講師を務める。2007年ユニリオ大学大学院を修了。修士論文として『リア・ロドリゲスのダンスのボディ、ポリシーのスピーチ』を提出。ブラジル国内外でワークショップや舞台を手掛ける他、様々なアーティストとの共同制作を行っている。またワークショップやダンスに関する記事を多数執筆している。ダニ・リマは現代社会における体の表現、自己と他者との関連性、記憶や知覚を研究対象としており、それらの集大成が“everyday life body poetics”である。

あいちトリエンナーレ2016では、遊びの中から日常的な物や仕草を再発見する、大人と子供と一緒に楽しめる作品『Little collection of everything』を上演予定。

『Little collection of everything』 2013 Photo: Renato Mangolin
Courtesy of the artist



山田 うん

YAMADA Un

1969年栃木県生まれ / 東京都拠点

ダンサー、振付家。茅ヶ崎市育ち。器械体操、バレエ、舞踏などを学び1996年より作品を発表。2000年横浜ダンスコレクション・ソロ×デュオ コンペティションにおいて「若手振付家のための在日フランス大使館賞」を受賞し渡仏。2002年ダンスカンパニー (Co. 山田うん) を設立。舞台ではソロダンスから迫力の群舞作品など様々なスタイルで国内はもとよりアジア、中東、欧州等で活動中。音楽、美術、学術、伝統芸能など異分野とのコラボレーションや、新体操選手への振付、演劇やオペラの動作指導など活動は多岐にわたる。ワークショップでは年齢、対象、地域性、障がいの有無に対応し、世界中で話題を呼んでいる。2014年第8回日本ダンスフォーラム大賞受賞。第65回芸術選奨舞踊部門文部科学大臣新人賞受賞。

あいちトリエンナーレ2016では、愛知県・奥三河地方で700年以上に渡り継承される芸能神事「花祭」をモチーフに新作を創作する。

Co. 山田うん「春の祭典」 2013 © 羽鳥直志 提供：愛知芸術文化センター



小杉 武久

KOSUGI Takehisa

1938年東京都生まれ / 大阪府拠点

1960年、刀根康尚、塩見允枝子らと日本で最初の集団即興演奏のグループ「音楽」を結成。60年代初め、前衛芸術家集団「フルクサス」によってイヴェント作品が欧米に紹介される。1965-67年、ニューヨークでナムジュン・バイクからフルクサスのメンバーとパフォーマンスを行う。1977年のアメリカ移住以来、マース・カニングハム舞踊団の専属音楽家として、ジョン・ケージ、デヴィッド・チュードアラと活動。1995年から2011年まで同団の音楽監督を務めた。個人としても世界各地の芸術祭や展覧会に数多く参加している。あいちトリエンナーレ2016では、2部門で作品を発表する。パフォーミングアーツでは60年代から現在までの代表的作品を上演する。国際展では2015年に発表された最新作を含むインスタレーション作品を展示する。

photo: 高嶋清俊

(国際展への参加決定) **追加情報**

[ALA プロジェクト]

ALA Project は、愛知県にゆかりのある作家をシリーズで紹介するプロジェクトです。

2013年までアートラボあいちで開催されてきた同プロジェクトを、新たにオープンしたアートラボあいち大津橋とアートラボあいち長者町で再開します。

「ALA project No.101~No.103」

会期：2016年3月25日(金)～5月5日(木・祝)

出品作家：西山弘洋、ボン靖二、堀田直輝

会場：アートラボあいち大津橋、アートラボあいち長者町

ボン靖二《宇宙ポップ ひきこもり》 2014



[あいちトリエンナーレ2016 ロゴ]

あいちトリエンナーレ2016のシンボルマークは、3度目のトリエンナーレをあらわす9本のバーでできています。このバーはコンピュータのコードで書かれていて、ファイルを開くたびに違うかたちになります。同じ木の葉だと思っても同じかたちの葉っぱがふたつとしてないように、角度はもとより太さも長さもわずかに違っており、同じバーが現れることはありません。コンピュータを使って、そんなあたりまえの、自然と同じアイデンティティを持つシンボルマークができました。シンボルカラーは明るい「イエローオーカー」。人類がはじめて土から作った色をもとにしています。今日の旅の空は昨日の空とは少し違っています。でもきっと明日も同じ空です。



追加情報

あいちトリエンナーレ2016プロデュースオペラ

W.A.モーツァルト作曲『魔笛』

(全2幕・ドイツ語上演・日本語字幕付き・台詞は日本語)

公演日：2016年9月17日(土)・19日(月・祝)

会場：愛知県芸術劇場 大ホール [追加情報](#)

【指揮】ガエタノ・デスピノーサ

【演出・装置・照明・衣裳】勅使川原 三郎

【キャスト】

賢者ザラストロ	妻屋 秀和	侍女Ⅰ	北原 瑠美
夜の女王	高橋 維	侍女Ⅱ	磯地 美樹
王子タミーノ	鈴木 准	侍女Ⅲ	丸山 奈津美
王女パミーナ	森谷 真理	従者モノスタトゥス	青柳 素晴
鳥刺しパパゲーノ	宮本 益光	神官Ⅱ	高田 正人
弁者&神官Ⅰ	小森 輝彦	武士Ⅰ	渡邊 公威
恋人パパゲーナ	醍醐 園佳	武士Ⅱ	小田桐 貴樹

【ダンサー】佐東 利穂子、東京バレエ団 [追加情報](#)

【合唱】愛知県芸術劇場合唱団

【管弦楽】名古屋フィルハーモニー交響楽団

ガエタノ・デスピノーサ (指揮)

Gaetano d'ESPINOSA

1978年バレルモ (イタリア) 生まれ

1992年ヴィットリオ・ヴェネト、1996年ロヴェレ・ドーロ国際コンクールでともに最高位を獲得し、ヴァイオリニストとしてキャリアをスタート。2003年から2008年まで、ドレスデン国立歌劇場のコンサートマスターを務め、その間、作曲家としても自作のヴァイオリン協奏曲を初演。2008年以降は指揮者としての活動に専念。2010年ドレスデン国立歌劇場で「椿姫」、2011年ジェノヴァ歌劇場「道化師」、2012年リヨン歌劇場「ジャンニ・スキッキ、外套、修道女アンジェリカ」を指揮、センセーショナルな成功を収める。以降、フェニーチェ歌劇場管弦楽団、フィレンツェ五月音楽祭管弦楽団、ローマ・サンタ・チェチーリア国立管弦楽団、トリノRAI交響楽団、ローマ歌劇場管弦楽団というイタリアを代表する楽団に一気にデビュー。2013年9月、ミラノ・ヴェルディ交響楽団の首席客演指揮者に就任。



勅使川原 三郎 (演出・装置・照明・衣裳)

TESHIGAWARA Saburo

1953年東京都生まれ

ダンサー、演出家、振付家。1981年より独自の創作活動を開始。1985年以降、自身のカンパニー KARASと共に世界中に招聘され公演を行う。既存のダンスの枠組みに捉えられない新しい表現を追求している。呼吸を基礎にした独自のダンスメソッドと、照明・美術・衣裳・音楽も自ら手がけ、光・音・空気・身体によって空間を質的に変化させる独創的な作品は世界中で高く評価されている。近年は、パリ・オペラ座バレエ団等の他カンパニーへの振付や、ヴェネツィアのフェニーチェ歌劇場等からのオペラ演出などの創作依頼も多数ある。最近ではパリで、勅使川原が台本・演出・美術・照明・衣裳を手がけているシャンゼリゼ劇場から委託された新作オペラ「Solaris」が、2015年3月5日同劇場にて初日を迎え、続いてリール・オペラ座、ローザヌ歌劇場でも上演された。

© Norifumi Inagaki



»キャスト

**妻屋 秀和 (賢者ザラストロ役)**

TSUMAYA Hidekazu

大阪府生まれ
東京藝術大学卒業、同大学院修了。第24回ジローオペラ賞、第3回ロシヤ歌曲賞受賞。イタリア・ミラノに留学後、ドイツ・ライプツィヒ歌劇場(1994-2001年)及びワイマールドイツ国民劇場(2002-2011年)の専属歌手を務めた。プレゲンツ湖上音楽祭、ベルリン・ドイツ・オペラ、ベルリン州立歌劇場、ライン・ドイツ・オペラ等欧州各地で出演、日本でも新国立劇場等多くの劇場で活躍。これまで出演したオペラは60余作、演じた役は80役、公演数は800を超え、恵まれた体躯と深みのある柔らかな声、重厚な演技で圧倒的な存在感を醸し出している。オペラのみならずオーケストラ・コンサート、宗教曲のソリストとして、またマスタークラス等の教育活動にも取り組んでいる。ライプツィヒ在住。二期会会員。

**高橋 維 (夜の女王役)**

TAKAHASHI Yui

新潟県生まれ
東京学芸大学卒業、同大学院及び東京藝術大学大学院修了。二期会オペラ研修所マスタークラス修了。修了時に奨励賞、優秀賞受賞。第44回新潟県音楽コンクール大賞受賞。オペラでは『愛の妙薬』アディーナ、『魔笛』夜の女王、『ラ・ボエム』ムゼッタ、『こうもり』アデーレ等に出演。2015年は二期会ニューウェーブオペラ『ジュリオ・チェーザレ』クレオパトラ、東京二期会『魔笛』(宮本亜門演出)夜の女王に続けて抜擢され、好評を博す。同年11月も東京二期会『ウィーン気質』ペビにて出演。コンサートでも、ヴィヴァルディ「グローリア」、ヘンデル「メサイア」、バッハ「コーヒー・カンタータ」等で高い評価を得ている。二期会会員。

**鈴木 准 (王子タミーノ役)**

SUZUKI Jun

青森県生まれ
北星学園大学文学部、東京藝術大学卒業。同大学院博士課程修了。東京二期会『コジ・ファン・トゥッテ』フェランド、兵庫県立芸術文化センター『セビリヤの理髪師』アルマヴィーヴァ伯爵、びわ湖ホール『死の都』パウル、新国立劇場『鹿鳴館』久雄、『沈黙』モキチ、神奈川県民ホール『金閣寺』柏木等出演。とりわけ『魔笛』タミーノは、佐渡裕指揮・兵庫県立芸術文化センター、上岡敏之指揮・日生劇場、テオドル・グシュルバウアー(2010年)、デニス・ラッセル・デイヴィス(2015年)指揮・東京二期会等数多く演じている。海外でも、ブリティッシュ・カーリチャー・リヴァー]狂女をロンドンとオーフォードの教会で演じ国際的評価を得た。松本隆現代語訳によるシューベルト「冬の旅」(学研)をリリース。二期会会員。

**森谷 真理 (女王パミーナ役)**

MORIYA Mari

栃木県生まれ
武蔵野音楽大学卒業。同大学院及びニューヨーク・マネス音楽院修了。メトロポリタン・オペラでJ.レヴァイン指揮『魔笛』夜の女王に抜擢され大きな注目を集める。以降同役に加え『ルチア』タイトルロール、『トゥーランドット』リュエ、『ナクソス島のアリアドネ』ツェルビネッタ等でウィーン・フォルクスオーパー、スコティッシュ・オペラ、シアトル・オペラ等欧米の主要歌劇場で活躍。リンツ州立劇場専属歌手として2013/14シーズン『魔笛』夜の女王等に出演。2015年東京二期会『魔笛』にも同役で出演し公演を成功へ導いた。2015/16シーズンはリンツ州立劇場『椿姫』ヴィオレッタ、ライプツィヒ歌劇場及びバーゼル劇場で『魔笛』夜の女王に出演している。ウィーン在住。二期会会員。

**宮本 益光 (鳥刺しババゲーノ役)**

MIYAMOTO Masumitsu

愛媛県生まれ
東京藝術大学卒業、同大学院博士課程修了。『ドン・ジョヴァンニ』(宮本亜門演出)タイトルロールで衝撃的な二期会デビューを飾る。東京二期会『コジ・ファン・トゥッテ』グリエルモ、『こうもり』ファルケ、『チャルダンシュの女王』フェリ・バーチ、新国立劇場『鹿鳴館』(世界初演)清原永之輔、『夜叉が池』(世界初演)学円、日生劇場『メデア』(日本初演)イヤソン、『リア』(日本初演)オルバニー公爵、神奈川県民ホール『金閣寺』溝口など話題の公演で活躍。また、数々の作品で新日本語訳詞や字幕を発表する等多彩な才能を発揮。CD「碧のイタリア歌曲」(オクタヴィアレコード)、著書「宮本益光とオペラに行こう」(旬報社)も好評を博している。二期会会員。

**小森 輝彦 (弁者&神官I役)**

KOMORI Teruhiko

東京都生まれ
東京藝術大学卒業、同大学院修了。文化庁オペラ研修所、ベルリン芸術大学で学ぶ。日本人として初めてドイツ宮廷歌手の称号を授与された。プラハ国立歌劇場『椿姫』ジェルモンで欧州デビュー。12シーズンに渡りアルテンブルク・ゲラ市立劇場専属第一バリトンとして活躍。イタリア、オーストリア、スイス等欧州各地に客演。ザルツブルク音楽祭祝祭大劇場にもヘンツェ作曲『午後の曳航』首領役で出演し高い評価を得ている。帰国後も東京二期会『ワルキューレ』『マクベス』『ダナエの愛』、日生劇場『リア』(日本初演)、新国立劇場『さまよえるオランダ人』(演奏会形式)、神奈川県民ホール『金閣寺』溝口等次々と主演、活躍を続けている。東京音楽大学教授。二期会会員。



醍醐 園佳
DAIGO Sonoka
恋人ババゲーナ役



北原 瑠美
KITAHARA Rumi
侍女I役



磯地 美樹
ISOCHI Miki
侍女II役



丸山 奈津美
MARUYAMA Natsumi
侍女III役



青柳 素晴
AOYAGI Motoharu
従者モノスタトゥス役



高田 正人
TAKADA Masato
神官II役



渡邊 公威
WATANABE Koi
武士I役



小田桐 貴樹
ODAGIRI Takaki
武士II役



佐東 利穂子
SATO Rihoko
ダンサー
© Saburo Teshigawara

追加情報

※国際展、映像プログラム、パフォーマンスアーツはファミリーネームもしくは団体名のアルファベット順／プロデューサーはクレジット順。

※参加作家には、個人、団体名、プロジェクト名などを含みます。

※団体、プロジェクトの「出生年」欄には、「結成年」を記載。

★は今回発表のアーティスト／★は今回発表の「コラムプロジェクト」のみの出展アーティスト。

参加アーティスト一覧

◎国際展

作家名(日)	作家名(英)	出生年	出身地(国)	拠点地(国)
*キャンディ・ファクトリー・プロジェクト ／北九州国際ビエンナーレin愛知	A *Candy Factory Project / Kitakyushu Biennial in Aichi	1998	神奈川県	福岡県
味岡伸太郎	AJIOKA Shintaro	1949	愛知県	愛知県
赤石隆明 ★	AKAISHI Takaaki	1985	静岡県	東京都
アブドラ・アル・サーディ ★	Abdullah AL SAADI	1967	コア・ファックカーン (アラブ首長国連邦)	コア・ファックカーン (アラブ首長国連邦)
アローラ&カルサディーラ	Allora & Calzadilla	1995	—	サンファン(プエルトリコ)
ジョヴァンニ・アンセルモ	Giovanni ANSELMO	1934	ボルゴフランコ・ディヴレーア (イタリア)	トリノ(イタリア)
アーキテクト・オブ・エア ★	Architects of Air	1992	ノッティンガム(英国)	ノッティンガム(英国)
ルーカス・ブラロック ★	Lucas BLALOCK	1978	ノースカロライナ州(米国)	ニューヨーク(米国)
ノミン・ボルド ★	Nomin BOLD	1982	ウランバートル(モンゴル)	ウランバートル(モンゴル)
リビジウंगा・カルドーズ (別名:レアンドロ・ネレフ)	Libidiunga CARDOSO (a.k.a. Leandro NEREFUH)	1975	モジ・ダス・クルーゼス (ブラジル)	サンパウロ(ブラジル)
マリアナ・カスティージョ・デバル	Mariana CASTILLO DEBALL	1975	メキシコシティ(メキシコ)	ベルリン(ドイツ)
ディアンドデパートメントプロジェクト	D & DEPARTMENT PROJECT	2000	東京都	国内10+ソウル(韓国)計11拠点
カワヤン・デ・ギア ★	Kawayan DE GUIA	1979	バギオ(フィリピン)	バギオ(フィリピン)
インジ・エヴィネル ★	İnci EVINER	1956	アンカラ(トルコ)	イスタンブール(トルコ)
ニコラス・ガラニン	Nicholas GALANIN	1979	アラスカ州シトカ(米国)	アラスカ州シトカ(米国)
ジェリー・グレッツィンガー	Jerry GRETZINGER	1942	ミシガン州(米国)	ミシガン州(米国)
キオ・グリフィス	Kio GRIFFITH	1963	神奈川県	ロサンゼルス(米国)、日本
グリナラ・カスマリエワ& ムラトベック・ジュマリエフ ★	Gulnara KASMALIEVA & Muratbek DJUMALIEV	1998	ビシュケク(キルギス共和国)	ビシュケク(キルギス共和国)
端聡	HATA Satoshi	1960	北海道	北海道
タロイ・ハヴィニ ★	Taloi HAVINI	1981	アラワ(ババアニューギニア)	ブカ島(ババアニューギニア)、メルボルン、シドニー(オーストラリア)
久門剛史	HISAKADO Tsuyoshi	1981	京都府	京都府
今村文 ★	IMAMURA Fumi	1982	愛知県	愛知県
石田尚志	ISHIDA Takashi	1972	東京都	東京都
イマン・アイッサ ★	Iman ISSA	1979	カイロ(エジプト)	カイロ(エジプト)、 ニューヨーク(米国)
菅野創十 やんツウ ★	KANNO So + yang02	2011	—	—
シュレヤス・カルレ	Shreyas KARLE	1981	ムンバイ(インド)	ムンバイ(インド)
勝又公仁彦 ★	KATSUMATA Kunihiro	—	静岡県	京都府
ハッサン・ハーン ★	Hassan KHAN	1975	ロンドン(英国)	カイロ(エジプト)
チェルシー・ナイト ★ with ニック・ハレット、マシュー・ポール・ジックス、 クリスティン・サン・キム、ライアン・トレイシー	Chelsea KNIGHT with Nick HALLETT, Mathew Paul JINKS, Christine Sun KIM and Ryan TRACY	1976	バーモント州(米国)	ニューヨーク(米国)
小林耕平	KOBAYASHI Kohei	1974	東京都	埼玉県
ヴァルサン・クールマ・コッレリ	Valsan KOORMA KOLLERI	1953	バティアム(インド)	バティアム(インド)
小杉武久 ★	KOSUGI Takehisa	1938	東京都	大阪府
小山泰介 + 名和晃平 ★	KOYAMA Taisuke + NAWA Kohei	2011	—	—
イグナス・クルングレヴィチウス ★	Ignas KRUNGLEVIČIUS	1979	カウナス(リトアニア)	オスロ(ノルウェー)
賴志盛(ライ・ツェーシャン)	LAI Chih-Sheng	1971	台北(台湾)	台北(台湾)
チャールズ・リム・イー・ヨン	Charles LIM YI YONG	1973	シンガポール	シンガポール
ラウラ・リマ	Laura LIMA	1971	ゴヴェルナドル・ヴァラダレス (ブラジル)	リオデジャネイロ(ブラジル)
LOCUS FABER ツクロッカ ★	LOCUS FABER TSUKULOCCA	2015	愛知県	愛知県
マーク・マンダース ★	Mark MANDERS	1968	フォルケル(オランダ)	ロンセ(ベルギー)
ヨルネル・マルティネス ★	Yornel MARTÍNEZ	1981	マンサニリーヨ(キューバ)	ハバナ(キューバ)
松原慈	MATSUBARA Megumi	1977	東京都	フェズ(モロッコ)、東京都
アドリアナ・ミノリーティ ★	Adriana MINOLITI	1980	ブエノスアイレス(アルゼンチン)	ブエノスアイレス(アルゼンチン)
三田村光土里	MITAMURA Midori	1964	愛知県	東京都
ミヤギフトシ ★	MIYAGI Futoshi	1981	沖縄県	東京都
ジョアン・モデ	João MODÉ	1961	レゼンデ(ブラジル)	リオデジャネイロ(ブラジル)
森北伸	MORIKITA Shin	1969	愛知県	岐阜県
オスカー・ムリーリョ	Oscar MURILLO	1986	ラ・バイラ(コロンビア)	ロンドン(英国)
中村裕太 ★	NAKAMURA Yuta	1983	東京都	京都府
ウダム・チャン・グエン ★	UuDam Tran NGUYEN	1971	コントウム(ベトナム)	ホーチミン(ベトナム)
西尾美也	NISHIO Yoshinari	1982	奈良県	奈良県
二藤建人 ★	NITO Kento	1986	埼玉県	埼玉県
野村在 ★	NOMURA Zai	1979	兵庫県	東京都
大巻伸嗣	OHMAKI Shinji	1971	岐阜県	東京都
岡部昌生	OKABE Masao	1942	北海道	北海道
大木裕之	OKI Hiroyuki	1964	東京都	高知県、東京都、その他各地拠点
マチュー・ベルノ ★	Mathieu PERNOT	1970	フレジユス(フランス)	パリ(フランス)

◎ 国際展

作家名 (日)	作家名 (英)	出生年	出身地 (国)	拠点地 (国)
ハリル・ラバー ★	Khalil RABAH	1961	エルサレム (イスラエル)	ラマッラ (パレスチナ)
マウロ・レスティフェ	Mauro RESTIFFE	1970	サンホセ・ド・リオバルド (ブラジル)	サンパウロ (ブラジル)
ルアンルバ	ruangrupa	2000	ジャカルタ (インドネシア)	ジャカルタ (インドネシア)
ナターシャ・サドウル・ハギギャン ★	Natascha SADR HAGHIGHIAN	1968	ザクセンハイム (旧西ドイツ)	ベルリン (ドイツ)
佐々木愛 ★	SASAKI Ai	1976	大阪府	大阪府
佐藤克久	SATO Katsuhisa	1973	広島県	愛知県
佐藤翠 ★	SATO Midori	1984	愛知県	愛知県
関口涼子 ★	SEKIGUCHI Ryoko	1970	東京都	パリ (フランス)
ハーバード大学感覚民族誌学ラボ	Sensory Ethnography Lab	2006	マサチューセッツ州 (米国)	マサチューセッツ州 (米国)
柴田真理子 ★	SHIBATA Mariko	—	愛知県	愛知県
白川昌生	SHIRAKAWA Yoshio	1947	福岡県	群馬県
ソン・サンヒ ★	SONG Sanghee	1970	ソウル (韓国)	ソウル (韓国)、アムステルダム (オランダ)
多田友充 ★	TADA Tomomitsu	1979	広島県	日本
田島秀彦 ★	TAJIMA Hidehiko	1973	岐阜県	岐阜県
高橋士郎 ★	TAKAHASHI Shiro	1943	東京都	東京都
竹川宣彰 ★	TAKEKAWA Nobuaki	1977	東京都	東京都
田附勝 ★	TATSUKI Masaru	1974	富山県	東京都
寺田就子 ★	TERADA Shuko	1973	大阪府	京都府、岐阜県
ウェンデルン・ファン・オルデンボルフ ★	Wendelien VAN OLDENBORGH	1962	ロッテルダム (オランダ)	ロッテルダム (オランダ)
クリス・ワトソン	Chris WATSON	1953	シェフィールド (英国)	ニューキャッスル・アポン・タイン (英国)
ディレク・ウィンチェスター ★	Dilek WINCHESTER	1974	イスタンブール (トルコ)	イスタンブール (トルコ)
山田亘 ★	YAMADA Ko	1964	愛知県	愛知県
山城知佳子	YAMASHIRO Chikako	1976	沖縄県	沖縄県
横田大輔 ★	YOKOTA Daisuke	1983	埼玉県	東京都

◎ 映像プログラム

作家名 (日)	作家名 (英)	出生年	出身地 (国)	拠点地 (国)
エクシネマ ★	EXcinema	2014	シアトル (米国)	シアトル (米国)
キドラット・タヒミック ★	Kidlat TAHMIK	1942	バギオ (フィリピン)	バギオ (フィリピン)
高嶺剛	TAKAMINE Go	1948	沖縄県	京都府
ピムバカー・トーウィラ ★	Pimpaka TOWIRA	—	バンコク (タイ)	バンコク (タイ)

◎ パフォーミングアーツ

作家名 (日)	作家名 (英)	出生年	出身地 (国)	拠点地 (国)
アニマル・レリジョン ★	Animal Religion	2012	—	バルセロナ (スペイン)
青木涼子	AOKI Ryoko	—	大分県	東京都
アジア・サウンズ・リサーチ (プロジェクト・ディレクター: Sachiko M)	Asian Sounds Research (project director: Sachiko M)	2014	—	日本、アジア (ASEAN地域)
カンパニー・ディディエ・テロン / ディディエ・テロン ★	Company Didier THÉRON / Didier THÉRON	1956	ベジエ (フランス)	モンペリエ (フランス)
カンパニー DCA / フィリップ・ドゥクフレ	Company DCA / Philippe DECOUFLÉ	1961	パリ (フランス)	パリ (フランス)
イスラエル・ガルバン	Israel GALVÁN	1973	セビリア (スペイン)	セビリア (スペイン)
小杉武久	KOSUGI Takehisa	1938	東京都	大阪府
ダニ・リマ	Dani LIMA	—	リオデジャネイロ (ブラジル)	リオデジャネイロ (ブラジル)
虹のカーニバル ★	Rainbow Carnival	—	—	—
山田うん	YAMADA Un	1969	栃木県	東京都

◎ プロデュースオペラ

作家名 (日)	作家名 (英)	役名	出生年	出身地 (国)
ガエタノ・デスピノーサ	Gaetano d'ESPINOSA	指揮	1978	パレルモ (イタリア)
勅使川原三郎	TESHIGAWARA Saburo	演出・装置・照明・衣裳	1953	東京都
妻屋秀和	TSUMAYA Hidekazu	賢者ザラストロ	—	大阪府
高橋維	TAKAHASHI Yui	夜の女王	—	新潟県
鈴木准	SUZUKI Jun	王子タミーノ	—	青森県
森谷真理	MORIYA Mari	王女バミーナ	—	栃木県
宮本益光	MIYAMOTO Masumitsu	鳥刺レババゲーノ	—	愛媛県
小森輝彦	KOMORI Teruhiko	弁者 & 神官 I	—	東京都
醍醐園佳	DAIGO Sonoka	恋人ババゲーナ	—	東京都
北原瑠美	KITAHARA Rumi	侍女 I	—	千葉県
磯地美樹	ISOCHI Miki	侍女 II	—	千葉県
丸山奈津美	MARUYAMA Natsumi	侍女 III	—	東京都
青柳素晴	AOYAGI Motoharu	従者モノスタトゥス	—	福岡県
高田正人	TAKADA Masato	神官 II	—	栃木県
渡邊公威	WATANABE Koi	武士 I	—	宮城県
小田桐貴樹	ODAGIRI Takaki	武士 II	—	北海道
佐東利穂子 ★	SATO Rihoko	ダンサー	—	東京都

◎現代美術

日程	会場	内容
8月11日(木・祝) ～ 10月23日(日)	愛知芸術文化センター(愛知県美術館、アトスペース)	国際展／普及教育プログラム／映像プログラム
	名古屋市美術館	国際展／普及教育プログラム
	長者町会場	国際展／普及教育プログラム
	栄会場	国際展
	名古屋駅会場	国際展
	PLAT会場	国際展／普及教育プログラム
	水上ビル会場	国際展
	豊橋駅前大通会場	国際展／普及教育プログラム
	東岡崎駅会場	国際展
	康生会場	国際展／普及教育プログラム
六供会場	国際展	

*変更が生じる場合があります。

*映像プログラムは8月19日(金)から9月11日(日)までの期間限定となります(詳細は追って発表いたします)。

◎舞台芸術

日程	団体名	演目	会場
8月11日(木・祝)～14日(日)	ダニ・リマ	Little Collection of everything	愛知県芸術劇場小ホール
8月17日(水)・18日(木)	ダニ・リマ	Little Collection of everything	穂の国とよはし芸術劇場PLATアトスペース
9月17日(土)・19日(月・祝)	プロデュースオペラ	W.A.モーツァルト作曲『魔笛』	愛知県芸術劇場大ホール
9月24日(土)・25日(日)	虹のカーニヴァル	フラメンコ、日舞、サンバ等	オアシス21
10月7日(金)～9日(日)	イスラエル・ガルバン	SOLO	愛知県芸術劇場小ホール
10月8日(土)～10日(月・祝)	アニマル・レリジョン	Chicken Legz	豊橋公園
10月9日(日)・10日(月・祝)	アジアン・サウンズ・リサーチ (プロジェクト・ディレクター: Sachiko M)	OPEN GATE 2016	岡崎シビコ屋上
10月15日(土)・16日(日)	カンパニーDCA/フィリップ・ドゥクフレ	CONTACT	愛知県芸術劇場大ホール
10月15日(土)・16日(日)	イスラエル・ガルバン	FLA.CO.MEN	名古屋市芸術創造センター
10月21日(金)～23日(日)	カンパニー・ディディエ・テロン ／ディディエ・テロン	AIR, LA GRANDE PHRASE	名古屋市内のまちなか
10月22日(土)・23日(日)	山田うん	新作(タイトル未定)	名古屋市芸術創造センター
10月22日(土)・23日(日)	小杉武久	MUSIC EXPANDED #1 / #2	愛知県芸術劇場小ホール
10月23日(日)	青木涼子	秘密の関 <small>かん</small>	名古屋市青少年文化センター(アートピア)

◎現代美術（国際展）

チケット種類	区分	チケット料金（販売期間）		
		特別先行前売券（4月1日～30日）	前売券（5月1日～8月10日）	会期中販売券（8月11日～10月23日）
普通チケット	一般	¥1,100	¥1,400	¥1,800
	大学生	¥700	¥1,000	¥1,300
	高校生	¥300	¥500	¥700
フリーパス	一般	—	¥3,100	¥3,600
	大学生	—	¥2,000	¥2,500
	高校生	—	¥1,000	¥1,200

*普通チケットは入場当日のみ、同会場での再入場が可能です。なお、会場ごとに日を改めてご入場いただけます。

*フリーパスは期間中、国際展のすべての会場を何度でもご覧いただけます。

*上記以外に、豊橋地区、岡崎地区のみをそれぞれ観覧できるチケットを販売します（高校生以上¥300／会期中販売券のみ）。

*中学生以下は入場無料です。

チケット取り扱い

愛知芸術文化センター内プレイガイドなど県内主要プレイガイド、愛知県美術館、ナディッフ愛知、名古屋市美術館ミュージアムショップ、穂の国とよはし芸術劇場PLAT、岡崎市シビックセンターなど

- ・チケットぴあ <http://t.pia.jp/>（Pコード：767-355）
- ・e+（イープラス） <http://eplus.jp/>
- ・ローチケHMV <http://l-tike.com/>
（Lコード：特別先行前売券、前売券、会期中販売券全て 47200）
- ・コンビニエンスストア（サークルKサンクス、セブンイレブン、ファミリーマート、ミニストップ、ローソン）

*チケット取り扱い先は、今後も拡充を予定しております。

◎舞台芸術

●プロデュースオペラ

チケット概要

券種・料金 | S席 ¥15,000 / A席 ¥12,000 / B席 ¥9,000 / C席 ¥6,000 / D席 ¥3,000 (学生 ¥1,500) / 車椅子席 ¥9,600

一般発売日 4月23日(土) AM10:00

●パフォーミングアーツ

6月発売開始予定

【お問い合わせ先】

・現代美術（国際展）チケット

あいちトリエンナーレ入場券管理センター

TEL: 052-952-7635（10:00～18:00 / 土日祝休み / 会期中は無休）

・舞台芸術チケット

あいちトリエンナーレ実行委員会事務局

TEL: 052-971-6111（8:45～17:30 / 土日祝休み）

*現代美術、舞台芸術ともに、詳細は随時、あいちトリエンナーレ公式Webサイト (<http://aichitriennale.jp/>) にアップします。

主な会場

名古屋 | 愛知県の西部に位置する人口約229万人の政令指定都市で、中部地方の政治、経済、文化の中心。歴史とモノづくり文化・産業が調和するまちである。



愛知芸術文化センター (名古屋市中区東桜1-13-2)

愛知県美術館と大ホール、コンサートホール、小ホールを備えた愛知県芸術劇場などが複合した日本屈指の大規模文化芸術施設。1992年開館。



名古屋市美術館 (名古屋市中区栄2-17-25)

都心の緑豊かな白川公園に建つ美術館。設計は黒川紀章。モディリアーニの「おさげ髪の少女」をはじめ約6,000点の作品を収蔵。これらを展示する「常設展」と随時開催する「特別展」がある。1988年開館。



長者町会場 (名古屋市中区)

名古屋の中心地・栄と名古屋駅の間に位置し、戦後は日本三大繊維問屋街の一つとして発展してきた。過去2回のあいちトリエンナーレのまちなか会場でもあった。



栄会場 (名古屋市中区)

名古屋駅とともに名古屋の都心を構成する商業地区。前回、前々回に会場となった中央広小路ビルのほか、昭和初期に建てられた旧明治屋栄ビルや高層ビルの損保ジャパン日本興亜名古屋ビルなどで展示予定。



名古屋駅会場 (名古屋市中村区)

愛知の玄関口として、1日に100万人以上が利用する地区。2027年のリニア開業を見据え、高層ビルの建設が進む。その一つJPタワー名古屋で展示予定。

豊橋 | 愛知県の南東部に位置する人口約38万人の東三河の中心都市。太平洋や三河湾などの豊かな自然に恵まれ、まちなかには、市民の足として親しまれている路面電車が走る風景がある。



PLAT会場 (豊橋市西小田原町123)

本格的な舞台芸術が上演可能なホールを持ち、PLAT(プラットフォーム)の愛称で親しまれる穂の国とよはし芸術劇場で展示予定。2013年開館。



水上ビル会場 (豊橋市駅前大通)

まちなかを流れる用水路上に建てられた長さ約800メートルの商店街ビル、通称「水上ビル」の空き店舗で展示予定。



豊橋駅前大通会場 (豊橋市駅前大通二丁目)

豊橋の中心市街地である豊橋駅東口駅前に位置し、大通りには路面電車が走っている。オフィスや飲食店などが入居する開発ビルなどで展示予定。

岡崎 | 愛知県の中央部に位置する人口約38万人の西三河の中心都市。江戸幕府を開いた「徳川家康公」の生誕地として有名で、歴史と伝統に恵まれた資産豊かなまちである。



東岡崎駅会場 (岡崎市明大寺本町4)

岡崎市の玄関口として、多くの人が行き交う名古屋鉄道の駅。昭和中期の鬱陶気を色濃く残す岡ビル百貨店で展示予定。



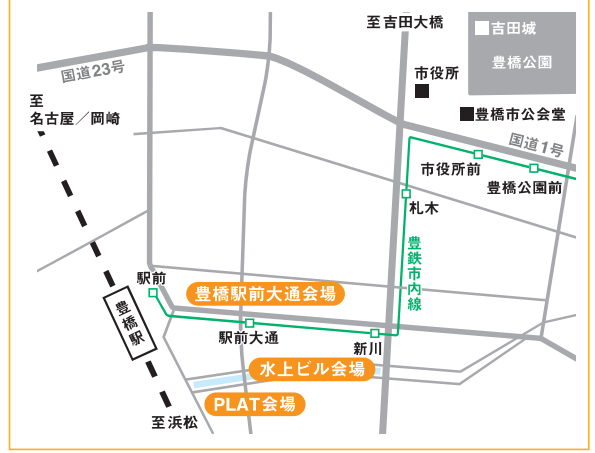
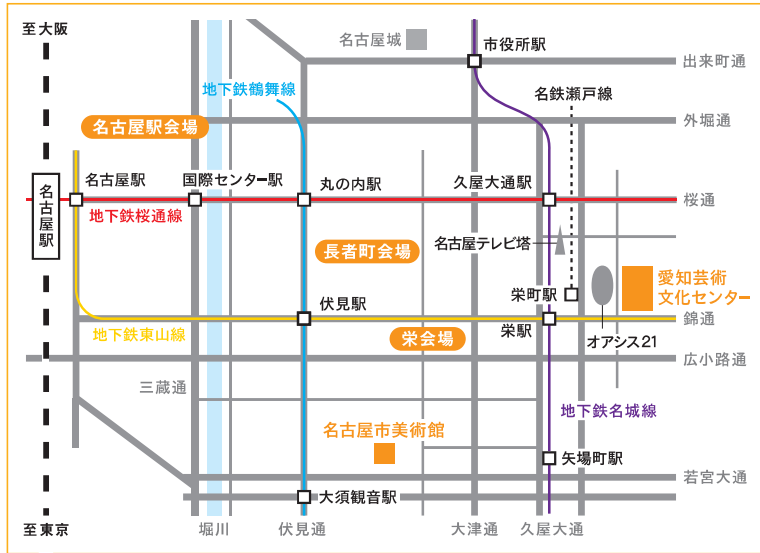
康生会場 (岡崎市康生通西、岡崎市康生町ほか)

徳川家康公の生誕地・岡崎城の城下町、東海道の宿場町として発展してきた中心市街地。三河武士発祥の地としても知られる。岡崎城のある岡崎公園、商業施設岡崎シビックなどで展示予定。



六供会場 (岡崎市六供町杉本70)

なだらかな丘陵地に寺や住宅が並び、細い路地が通る旧市街。展示には、幕末に建てられた通称石原邸(国登録有形文化財「旧石原家住宅」)を使用予定。



あいちトリエンナーレ実行委員会事務局

〒461-8525 愛知県名古屋市東区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター

Aichi Triennale Office

1-13-2 Higashisakura, Higashi-ku, Nagoya, Aichi 461-8525, JAPAN

Tel: 052-971-6111 Fax: 052-971-6115 <http://aichitriennale.jp>

 /AICHITRIENNALE  @Aichi_Triennale #あいちトリエンナーレ